

# 令和5年度 岐宿中学校 学力向上プラン

## 目標

	1年生	2年生	3年生
国語	実力テスト（1月）に全学と同系統の問題を出題し、全国平均超えを目指す。	記述式の問題について、実力テスト完答率40%を目指す。	実力テスト（1月）での選択式の問題の正答率80%（10%増）
数学	記述問題を多く取り入れた単元テストで正答率70%を目指す。	単元テストで基礎・基本を中心とした問題の正答率65%を目指す。	単元テストの記述問題の正答率70%
英語	単元末テスト【知識・技能】で正答率70%	単元末テスト【知識・技能】で正答率70%	・単元テストで文法事項の分野で正答率75% ・単元テストの英作文の分野で正答率60%

授業でこれだけは（1つ）

○自分の考えを書く活動を設定する。

授業以外でこれだけは（環境づくりや人間関係づくり等に関して※必要なら）

例）○スピーチの原稿づくりで、書く内容を順序だてさせる。

○キャリアパスポートの記入の仕方を充実させる。

実践

把握

改善

実践

この期間は共通実践!

検証

改善

4月 学力調査 プランの 共有	5月 自校採点	6月 県結果	7月 全国結果	8月 プランの 見直し	9月 共通実践	10月 共通実践	11月 共通実 践	12月 共通実践	1月 実力テス ト	2月	3月 プランの 見直し
--------------------------	------------	-----------	------------	-------------------	------------	-------------	-----------------	-------------	-----------------	----	-------------------

課題（国語）

登場人物の様子をとらえ、記述式で条件に従って書く問で全国比-29.9であった。

要因

意見や提案の文をつくる機会が少なかったことが原因と考えられる。

課題（数学）

"条件を基に、問題解決の方法を数学的に説明する問題"では、正答率16.7%であった。

要因

基本作図の方法やコンパスを使用する利点を理解して説明できていないことが原因であると考えられる。

課題（英語）

事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書く問題が正答率0%であった。

要因

英文を書く以前に日本語で自分の意見をまとめることができない。